

天白区 表山学区

(令和4年2月1日現在)

世帯：6,367世帯 人口：12,127人 面積：1.180km²

特性と災害リスク

南海トラフ巨大地震が発生した場合、強い揺れが想定されます。まずは身を守りましょう。このときに怪我をしないよう、日ごろから家具の転倒防止などの耐震対策に努めましょう。また、学区全体に土砂災害警戒区域が点在しています。大雨の時や長い時間、雨が降り続いているときには気象情報を参考にしながら、**早期の避難**を検討しましょう。

土砂災害からの避難

大雨や地震などをきっかけとして、かけ崩れや地すべりなどの土砂災害が発生することがあります。

土砂災害には前兆現象がある場合もあります。土砂災害警戒区域では、特に危険性が大きいので、いざという時に適切な避難行動がとれるように考えておきましょう。

●土砂災害の避難情報が発表された学区では、土砂災害警戒区域の区域外に避難する。(土砂災害警戒区域は、ハザードマップ等で確認できる)



大雨警報(土砂災害)
の危険度分布は、
気象庁HPの
「キキクル」
から確認できます。

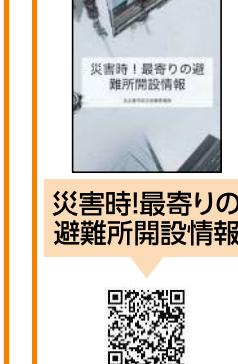
土砂災害警戒
情報や気象情報
を確認



避難情報の
発令状況の確認



災害時に避難所の
開設状況を確認



地域避難先の表示



指定緊急避難場所…命を守るために、災害の危険からまでは逃げるための場所(災害の種類ごとに異なる。)

指定避難所…自宅が被災して帰宅できない場合、一定期間、避難生活を送るためのところ

風水害時の行動

3日前 → 2日前 → 1日前

台風が発生した!!

情報収集

- ・テレビ・ラジオ、スマホなどから台風の大きさ・強さや川の水位などの情報を入手



台風や大雨が来るぞ!!

準備

- ・避難ガイドやハザードマップで指定緊急避難場所、指定避難所や浸水想定区域等の確認
- ・家族との連絡方法の確認
- ・家の周りの飛ばされやすいものや、流れやすいものの片付け

雨足が強くなってきた!!

避難の判断

- ・情報収集を続けて、避難開始時期を判断
- ・50cm以上の浸水時は避難に危険が伴うため注意
- ・自主的に避難する場合には、事前に区役所へ連絡する

- 洪水・内水氾濫の想定浸水深より下の階にいる
- 土砂災害警戒区域にいる
- 堤防の近くで、安全な建物※にない

自宅などにとどまる

該当しない
どれか一つ以上該当する



地震時の行動（津波浸水想定区域外）

揺れた!!

揺が
おさまった!!

災害の危険解消
自宅での滞在が可能か

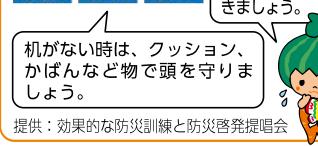
避難先へ
在宅避難

緊急避難が
必要な場合は、
避難！

●身の安全の確保
・頭を守り揺がおさまるまで待つ
・安全に消せる場合は火を消す
・家具や家電の転倒や落とし、ガラスの破片などに注意



●火の元の確認、出火したら初期消火
・怪我をしないように底の厚い靴やスリッパを履き、出入口の確保
・家族の安否・家屋の被害状況の確認
・テレビ・ラジオ・スマホなどから正しい情報の入手
・非常持出品の準備



◆自宅に住めるなら、なるべく自宅で避難生活を！
避難所は多数の方が避難生活を送るため、大きな負担がかかることが想定されます。倒壊などの危険がない場合は自宅で避難生活を続ける「在宅避難」を考えましょう。その際は、下記のことを心がけましょう。



●原則、徒歩で避難

●高齢者や障害者の避難誘導を

在宅避難



避難が必要



在宅避難のススメ

在宅避難では、水・食料などを備蓄し非常用トイレの準備が欠かせません。また昭和56年以前の建物は耐震診断を行い、地震後には被災建築物応急危険度判定で安全性を調べてください。

まず手始めに、家具の転倒防止をして安全な居場所を確保しましょう。

分散避難も考えましょう

個人的な対応になりますが、近隣の安全な地域にお住まいの親戚などと、避難ができるか事前に相談しておくと安心です。

大規模災害では、避難所の収容人数は足りないのが現実であり、国は避難民を付近のホテル、旅館へ誘導するケースも検討しています。

指定緊急避難場所への避難

●災害の危険があり（特に避難情報（避難指示等）の発令時）、自宅にいては命が守れない場合は、災害の種類に応じた指定緊急避難場所のある施設へ避難してください。

●避難指示などによらず、自主的に避難しようとする場合には、事前に区役所へ連絡し、避難先などの確認を受けてください。

天白区災害対策本部（天白区役所）

TEL：803-1111（代表）
807-3811～5（ダイヤルイン）
FAX：801-0826

普段から自分が住んでいるところの災害リスクについて確認するよ
うにしましょう。土砂災害警戒区域や浸水想定などは右のQRコードからも確認できます。



自宅付近の土砂災害(特別)警戒区域等を確認



名古屋市防災アプリ

位置情報と連携した災害リスク・避難先などを確認できます。

ダウンロードはこちらから

Android端末をご利用の方
iOS端末をご利用の方